

たくさんのお気持ち ありがとうございます

☎ 総務課 企画統計係 ☎62-9332

富士見町では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の緊急経済対策として、「ふるさとみらい寄附金」や、「ガバメントクラウドファンディング」による寄附金を募らせていただき、日本全国の皆さま方、また町民の皆さまから多くの寄附金を頂戴いたしました。金額は以下のとおりです。

皆さまから頂いた寄附金は、下表【★】の5事業に充当し、活用させていただきました。多くの皆さまからの温かいご支援に感謝いたします。

新型コロナウイルス感染症に対する寄附総額

総額: 27,131,213円

●地方創生臨時交付金等を活用した新型コロナウイルス感染症対応事業

(予算額)

への支援 医療機関等	★各医療機関(ワクチン接種の協力医療機関を含む)への奨励金、感染防止対策経費を助成	2,720万円
	介護保険事業所や障害福祉事業所を運営する法人に対する感染防止対策経費などを助成	210万円
	インフルエンザの流行を抑制し、医療機関の負担軽減、子育て世帯への経済的負担軽減等	855万円
関係 介護・福祉	保健センターの3密対策としてエアコンを設置	686万円
	妊産婦のオンラインによる個別相談や教室開催対応のためのネットワーク整備	314万円
	介護予防の場の活動自粛対策として介護予防のためのストレッチ・体操番組の制作と放映	250万円
事業者・町民の支援	国の持続化給付金への上乗せ、最大20万円の追加給付	1億2,000万円
	今年1月の緊急事態宣言で大きな影響を受けた町内の飲食店と観光業・宿泊業の事業継続を支援	4,000万円
	★事業者と町民を応援するため、1人あたり1万2千円の事業者・町民応援振興券を発行	1億9,000万円
	★2大観光施設を核とした施設の無料開放および環境整備等	1億550万円
	2大観光施設の従業員の雇用継続を図るため町施設の環境整備等の業務委託	2,496万円
	建築関連事業者を支援するため、住宅リフォームを行った町民に最大20万円を追加補助	2,394万円
	飲食店が新たに始めるデリバリー事業の一部を補助	225万円
	町内工業の経営安定のため、首都圏企業等との商談・展示会をオンラインで開催	1,500万円
県の休業要請に応じた事業者に対し、県と協調して30万円(町10万円)の協力金を支給	1,000万円	
給付金	★特別定額給付金の基準日以降に出生した児童に対し1人あたり11万円の祝い金を支給	970万円
	★ひとり親世帯を支援するため児童扶養手当受給世帯に対し児童1人あたり3万円を支給	515万円
保育園・学校等	小中学校のタブレット端末整備や遠隔学習強化等	6,096万円
	保育園や小中学校における網戸の設置、保育園の水道蛇口工事等	922万円
	子どもの居場所づくり事業実施団体へ感染防止対策経費を助成	500万円
	保育園や小中学校における感染防止対策用の物品購入	1,228万円
	臨時休校により発生した、給食材料費、また修学旅行バス増便費用、キャンセル料を支援	833万円
中体連中止のため3年間の思い出として中学3年生へ記念品を贈呈	10万円	
その他	役場や避難所における感染防止および衛生環境を確保するための物品購入	2,223万円
	役場におけるWEB会議対応のためのネットワーク整備	768万円
	テレワーク推進のため富士見森のオフィスのコワーキング利用者補助の増額	374万円
	消防団員への感染防止対策のための物品購入	221万円
事業総額		7億2,859万円

※保育園の登園自粛による保育料および給食費(220万円)については、利用料の補填のため事業総額には計上していません。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けている町民の皆さまに対し、安心して生活を守り、暮らせるよう、感染防止対策の充実強化、緊急経済対策、医療・福祉の現場支援、教育の保証と子育ての支援などを重点的に実施しました。

事業費7億2,859万円(予算額)には、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(4億2,347万円)」や国の補助金、町の財政調整基金等を活用しました。